

2020年7月16日



(証券コード:9948、東証一部・札幌)

## 2021年2月期 第1四半期 決算説明会(電話会議)資料

### タイムスケジュール

13:30～13:32 (2分間)	司会 (冒頭説明)
13:32～13:37 (5分間)	古川専務
13:37～13:52 (15分間)	横山社長
13:52～14:30 (38分間)	質疑応答

### 《目次》

I. アークスグループの取り組み .....	P1
II. 2021年2月期 第1四半期業績サマリー、2021年2月期計画の進捗状況.....	P2

業績予想や将来の見通しなどは、当社が現時点で入手した情報と、合理的であると判断する一定の前提を用いており、実際の業績等はリスクや不確定な要素などのさまざまな要因により、異なる可能性があります。

# I. アークスグループの取り組み

代表取締役社長 横山 清

## 1. 足元の経営環境について

(1) with コロナ、after コロナの世界 ---- 「コロナ特需に酔うな」

- ✓ 景気の悪化、消費者心理の悪化
- ✓ 新常态の模索 -- 非接触型決済の需要の高まり等

(2) 業界再編成気運について

- ✓ SM各社は業績回復も先行きは不透明
- ✓ ドラッグストア・ホームセンター業界の動き

## 2. with コロナ下におけるアークスの近況

(1) 新日本スーパーマーケット同盟 ---- トップ会議 (Web 会議) 開催

- ✓ 2020年6月17日予定通り開催
  - ・ 緊急事態下でも歩みを止めない
  - ・ 商品販売企画の展開拡大
  - ・ デジタルシフト化への対応

(2) 新店オープン (第2四半期)

- ✓ スーパーアークス豊岡3条 (運営会社: ㈱道北アークス) -2020年6月オープン
- ✓ ゆりあげ食彩館 (運営会社: ㈱伊藤チェーン) -----2020年7月オープン

(3) 新システム稼働状況

- ✓ 従業員の習熟度向上
- ✓ 業務改革 (デジタルトランスフォーメーション) を推進

## Ⅱ.第1四半期業績サマリー、2021年2月期計画の進捗状況

### 1. 2021年2月期 第1四半期業績サマリー

#### (1)第1四半期 業績サマリー

(金額:億円)

	実績	前年差		前年比	計画差	計画比
	連結	連結	伊藤C除く	連結	連結	連結
売上高	1,404.9	+ 145.2	+ 110.9	111.5%	+ 94.9	107.2%
売上総利益	356.3	+ 45.0	+ 36.1	114.5%	+ 26.3	108.0%
販管費	297.8	+ 11.8	+ 4.4	104.1%	△ 4.2	98.6%
営業利益	58.5	+ 33.2	+ 31.7	231.7%	+ 30.5	208.9%
経常利益	63.0	+ 33.5	+ 32.0	213.5%	+ 31.4	199.5%
親会社株主に属する 当期純利益	42.5	+ 23.6	+ 22.7	224.9%	+ 23.1	218.7%

#### (2)主要6社の業績

(金額:億円)

		ラルス	ユニバース	ベルジョイス	福原	道北アークス	東光ストア
売上高	金額	358.0	331.1	214.0	109.1	111.8	118.3
	前年差	+ 41.9	+ 22.1	+ 15.3	+ 7.0	+ 6.9	+ 9.9
	前年比	113.3%	107.1%	107.7%	106.8%	106.5%	109.1%
経常利益	金額	22.5	17.6	5.7	6.0	2.8	3.7
	前年差	+ 9.3	+ 5.4	+ 3.6	+ 4.4	+ 3.6	+ 2.1
	前年比	170.5%	144.3%	277.6%	367.0%	-	236.8%

#### (3)既存店売上高 構造分析

(単位:%)

		2月	3月	4月	5月	1Q合計	6月
売上高	北海道	108.7	105.3	110.1	112.8	109.4	105.3
	東北	106.4	105.0	108.4	108.0	107.1	101.0
	SM合計	107.8	105.1	109.4	110.8	108.4	103.5
客数	北海道	104.3	97.9	98.0	96.5	97.5	95.6
	東北	106.5	101.4	100.2	97.2	99.6	95.2
	SM合計	105.3	99.4	98.9	96.8	98.4	95.4
客単価	北海道	104.3	107.5	112.3	116.9	112.2	110.1
	東北	99.9	103.5	108.2	111.2	107.6	106.1
	SM合計	102.4	105.8	110.5	114.5	110.2	108.5

#### (4)営業利益 増加の要因

(金額:億円)

① 売上増加要因	+ 27.4	} 売上総利益の増加 + 36.1
② 売上総利益率増加要因	+ 8.7	
③ システム経費	△ 5.1	} 販管費の増減 △4.4 (伊藤Cを除いて販管費が4.4増加)
④ 給料・手当、賞与引当金、退職給付費用	△ 4.3	
⑤ 新型コロナの影響を含む販管費減	+ 5.0	
⑥ 伊藤チェーンの業績貢献	+ 1.5	
営業利益 増益額	+ 33.2	

※1. ①～⑤は伊藤チェーン分を除く

※2. ⑤は販促自粛、出張自粛による経費減少等

## 2. 2021年2月期 計画の進捗状況

### (1) 計画の進捗状況

(金額:億円)

	1Q	上期		通期	
	実績	計画	進捗率	計画	進捗率
売上高	1,404.9	2,660.0	52.8%	5,300.0	26.5%
前年差	+ 145.2	+ 93.3	-	+ 107.8	-
売上総利益	356.3	676.0	52.7%	1,360.0	26.2%
前年差	+ 45.0	+ 40.1	-	+ 49.5	-
販管費	297.8	611.7	48.7%	1,228.0	24.3%
前年差	+ 11.8	+ 35.5	-	+ 38.7	-
営業利益	58.5	64.3	91.0%	132.0	44.3%
前年差	+ 33.2	+ 4.6	-	+ 10.8	-
経常利益	63.0	72.5	86.9%	148.0	42.6%
前年差	+ 33.5	+ 3.6	-	+ 10.5	-
親会社株主に属する 当期純利益	42.5	45.0	94.4%	85.0	50.0%
前年差	+ 23.6	△0.1	-	+ 16.3	-

※ 新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、当社の業績に与える影響を合理的に見通すことが困難な状況にあるため、当期の業績予想には織り込んでおりません。また当第1四半期の業績は2020年4月7日に公表いたしました当社連結業績予想に対して進捗率が高くなってはおりますが、同様の理由により連結業績予想は据え置きとし、修正は行っておりません。

### (2) システムコスト見込み

(単位:億円)

新システムコスト内訳	当第1四半期			2021/2期(見込み)	
	実績	前年差	当初 計画差	見込み	前年差
減価償却費	4.6	4.3	0.0	18.9	10.9
保守費他	2.4	0.8	△ 0.4	10.3	1.1
合計	7.0	5.1	△ 0.4	29.2	12.0

※ 通期の見込みは、期首計画より変更はありません。

以上